

日田木青会だより

2024
令和6年度
12月号
日田木材協同組合青壮年会事務局
日田市大字東有田字新山 2776-6
TEL: 0973-24-2167



8月21日、大分県木材青壮年連合会令和6年度会長 坂本国亮、九州木材青壮年連合会代行副会長 安心院啓、県木青運営専務 若松亮太の3名で、大分県庁にて佐藤樹一郎 大分県知事と面会しました。

坂本国亮会長 佐藤大分県知事に面会

8月21日(水)



県木青会員からの要望の陳情と、次年度九州木青連大分大会成功に向けて、坂本会長が県木青の活動を丁寧に説明していただきました。佐藤知事からも質問が出るなど、終始和やかながらも関連な意見交換が行われました。

普段歩くことのない知事室のフロアは、緊張感に包まれており、知事の行動には多くの県職員が関わることになるのだと改めて感じ、今回の面会が今後の県木青活動に大いにプラスになったと思います。

今回の面会の実現は、大分県木青顧問の大分県議会議員 後藤慎太郎先生の多大なるご尽力、膨大な時間を費やしてご準備頂いた県庁職員の方々のお陰であると、深く感謝の意を表しここに報告させていただきます。

記事／中津木青会 若松亮太



9月19日に大原神社の大山祇神社の清掃活動を行いました。放生会が始まる前日でしたので、祭りに来る方々にも気持ちよく神社に来れるよう張り切って清掃に取り組みました。本殿は水で磨きあげ、付近に散っているゴミなどを片付けました。

今年は暑さが長く続いており当日も気温が高かったので夕方の清掃でもじんわりと汗をかくような日でしたが、最後に参加者で参拝をしてすっきりとした気持ちで清掃活動を終えることができました。

記事／有カナヤ 金谷英太



大分県農林水産祭「おおいたみのりフェスタ」が10月19日(土)・20日(日)に別府市の別府公園で開催されました。農林部門や水産部門多数の出店があり大勢の人で賑わっていました。

大分県木青連は、イスキットを150セット(二日75セット)用意して木工教室を実施しました。初日は悪天候だったにも関わらず、待ちが出る程の大盛況で2日間両日共にお昼頃には完売しました。

参加者のほとんどは家族連れで、親子で椅子を作る楽しい思い出ができたのではないかと思います。視野を広げれば木材の需要もまだまだ見出していけるのかなと感じることが出来ました。

記事／有中嶋製材所 中嶋竜也



10月19日(土)・20日(日)
大分県農林水産祭



新入会員を募集しております！お気軽にお問い合わせください！



日田木材協同組合 TEL 0973-24-2167 日田市大字東有田字新山2776-6

<https://www.facebook.com/日田木青会> -1624971187771643/

日田木青会

検索





11月9日(土)
九州木材青壮年連合会

去る11月9日に佐賀の地にて令和6年度九州木材青壮年連合会の九州会員佐賀大会が行われ、参加させていただきました。式典の会場は佐賀城本丸歴史館で行われ、佐賀城を一部復元した会場で厳かな雰囲気の中の式典は程よい緊張感もあり、身の引き締まる体験でした。

その後、佐賀の歴史や文化、そして立派な木材をふんだんに使用された場内を見学しました。復元された佐賀城は熊本城とはまた違った趣があり、非常に見ごたえのある場所でした。

そしてホテルグランデはぐれでの大懇親会。九州は勿論のこと、全国から様々な現役会員、OB、そして来賓の方々が参加されておりました。普段お話しする機会のない方等と交流を深めることができました。

九州木材青壮年連合会

11月9日(土)



私共も次回の開催地である大分県会館としてPRキャラバンをさせていただきました。(このような素晴らしい佐賀大会を目の当たりにして早くもプレッシャーを感じています...)

来年度の大会に非常に参考になるような気付きもあり、何より参加されていた方々の笑顔が絶えない印象で、とても素晴らしい大会でした。有意義な時間を過ごさせていただきました。我々も来年度に向けて手綱を引き締めて頑張っていこうと思います。

記事／(有)安心院製材所 安心院啓

夏休み木工教室

8月4日(日)

8月4日に、パトリア日田で木工教室を開催しました。とても暑い天気の中でしたが、子ども親御さんも含めるとおよそ100名の参加がありました。

昨年は材料の持ち帰りのみの開催でしたが、今年は現地で作成と持ち帰りのハイブリッド形式での開催となり、約9割の参加者が現地作成でした。

昨年までは参加費(材料費)は無料でしたが、今年からは椅子キット1セット500円となり、また、同日同時刻に他のイベント等もあり、その影響もあってか昨年より参加者は少なく感じました。しかしながら会場内は作成待ちもなく、木青会会員も隅々まで目が届き、滞りなく、参加者の怪我も無く無事終了する事が出来ました。

子ども達が嬉しそうにカナヅチを叩きながら椅子を作成している姿をみてこちらも嬉しくなりました。

来年はもっと多くの子ども達に木に触れ合って夏の良い思い出を作ってもらいたいと思います。

記事／(株)ユウキ木産 梶原治

